

## 2022年度 第1回 佐鳴台小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2022年 4月18日（月） 14時30分から16時30分まで
- 2 開催場所 佐鳴台小学校 コミュニティールーム
- 3 出席委員 栗田 高典、山口 祐子、中条 操、嶋津 歌絵、菊池原敦史、橋本 博行  
辻 博康、羽広 雄太、結城 真澄  
山下さおり（リモート）
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 望月慎吾
- 6 学 校 金原 佐知子（校長）、畠山 徹（教頭）、大石 晴子（主幹）  
待井 香世（CS担当教職員）、朝倉 君江（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項
- 9 会議録作成者 CSディレクター 朝倉 君江
- 10 会議記録

### （1）会長の選出及び副会長の指名について

会長選出について栗田委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。また、その後会長に選任された栗田委員から、菊池原委員を副会長に指名する旨の報告があった。

### （2）議長の選出について

議長の選出について会長から羽広委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。

### （3）学校経営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校経営方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 会計年度職員は、基本方針を立てる際には同席しているのか？（山口委員）
- ・ 会計年度職員はどのように配置しているのか？（中条委員）
- ・ 卒業式は、コロナで大変だったと思うがどうだったか？（中条委員）
- ・ 褒められると変化はあるのか？（羽広委員）
- ・ 効果はある。隣の子は何を考えているんだろう？と今の子供たちは「わからない」ことに不安を感じている。（山下委員）
- ・ 「自意識」とか「自我」の意識がついてくるのはいつごろか？また、いつも褒められているとぬるま湯に浸かっている感じになってしまうのでは。（山口委員）
- ・ 子供が「しっかりしてきた」と感じるのは何年生か？（中条委員）
- ・ 読書で主人公の気持ちを汲み取ったり、読書が大事だと思う。相手を肯定できるようにな

らないと自己肯定感は持てないと思う。(山口委員)

- ・ 教育課程外の時間の使い方について、他校の民生委員で昼休みに活動をしていた人がいて、書面にまとめてもらった。それを元に考えていきたい。(嶋津)

※校長より・・・会計年度職員はその他の支援をしてくれる方で、特に同席はしていない。

昨年に続き、6年生の理科に専門の方を配属している。

卒業式は、縦横の使い方を考え、子供たちの間隔を広く取り、行った。

4年生(10歳)くらいからしっかりしてきたと感じる。適切な褒め方をしないと意味がないと思う。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

#### (4) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から、夢育やらまいか事業に対する意見書について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 誰に意見書を出すのか？(山口委員)

※教頭より・・・PTA会長を代表とした「夢をはぐくむ学校づくり推進協議会」に提出する。

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

#### その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和4年6月21日(火)に開催する旨の報告があった。

以上、この会議録が正確であることを証します。

令和4年4月18日

議	長	羽広	雄太
会	長	栗田	高典
会議録署名人		朝倉	君江